

季刊 ゆがの通信

2009年2月号

発行：ゆがの薬局

うがい・手洗い・板藍茶 インフルエンザ予防・治療に

インフルエンザは予防が大事

毎年一月後半から二月にかけては、一年の中で最も寒さが厳しくなると同時に、空気が乾燥し、インフルエンザや風邪の流行もピークとなります。この冬はインフルエンザの流行が早く始まり、身近に感染の危険性が潜んでいるのです。つまり、日々の予防が感染を避けるために最も重要なのです。

まず、うがいを徹底しましょう。インフルエンザはのどなどの粘膜から感染します。粘膜は乾燥に弱いので、朝起きたとき、外出から戻ったら必ずうがいをしましょう。また、手から口への感染を防ぐため手洗いも十分に行ってください。うがいと手洗いを徹底するだけでもインフルエンザの予防にはかなり効果的ですが、さらに強力な予防方法があります。それが今回おすすめする板藍根（ばんらんこん）を使った商品です。

中国では「家庭の守り神」

中国ではインフルエンザや風邪が流行することはあっても学級閉鎖になることはないそうです。中国の家庭や学校では風邪やインフルエンザが流行しそうな時期に、板藍根を煎じたお茶を飲んだり、うがいや手洗いに使うのが常識となっており、飴やチョコシート

にして普段から使っているそうです。まさに「家庭の守り神」として板藍根は大活躍しています。

板藍根はホソバタイセイというアブラナ科の植物の根で、抗菌作用、抗ウイルス作用、解熱作用、解毒作用を持つ優れた生薬です。「清熱解毒（せいねつげどく）」といって、予防するためはもちろんのこと、風邪やインフルエンザなどウイルスによっておこる病気の治療にも用いられています。

西洋医学には、抗ウイルス薬やワクチンなどがありますが、どんどん構造変化するウイルスに対して新薬の開発が追いつかず、後手に回ってしまうのが現状です。だからこそ、「なる前に守る！」という予防対策でウイルスを寄せつけないようにすることが大切なのです。その点変化し続けるウイルスに対抗できる板藍根は心強い味方です。

受験や仕事など体調が悪くて思うように成果が出ないと困ることの多い時期となります。また、お子さまやお年寄りなど体力的に弱い方はインフルエンザにかからないことが重要です。インフルエンザ・風邪の予防と治療にぜひ「板藍茶」「板藍のど飴」をご活用下さい。

イスクラ産業「板藍茶」

- 一〇〇包入 一、〇五〇円
- 三〇〇包入 二、五二〇円
- 六〇〇包入 四、八三〇円
- 一、二〇〇包入 六、九三〇円



一包を1000ccくらいの水またはぬるま湯に溶かしてうがいしてください。

イスクラ産業「板藍のど飴」

- 一六粒入 五〇四円
- 四〇粒入 一、〇〇〇円
- 八〇粒入 一、八九〇円



外出時などに携帯し、すぐうがいできないときや人混みの中で予防したいときにお使い下さい。

「板らん茶」「板らん飴」についての相談、ご質問は店頭だけでなく、お電話でも受け付けております。また、商品の地方発送、コレクト(代金引換)の発送も承っております。

「健康的にダイエット！」なら「マイクロダイエット」をお試しください

マイクロダイエット正規取扱店 **ゆがの薬局**

賀茂郡河津町浜149-4 TEL0558-34-0150
 当店ウェブサイト <http://www.yugano-ph.co.jp>

